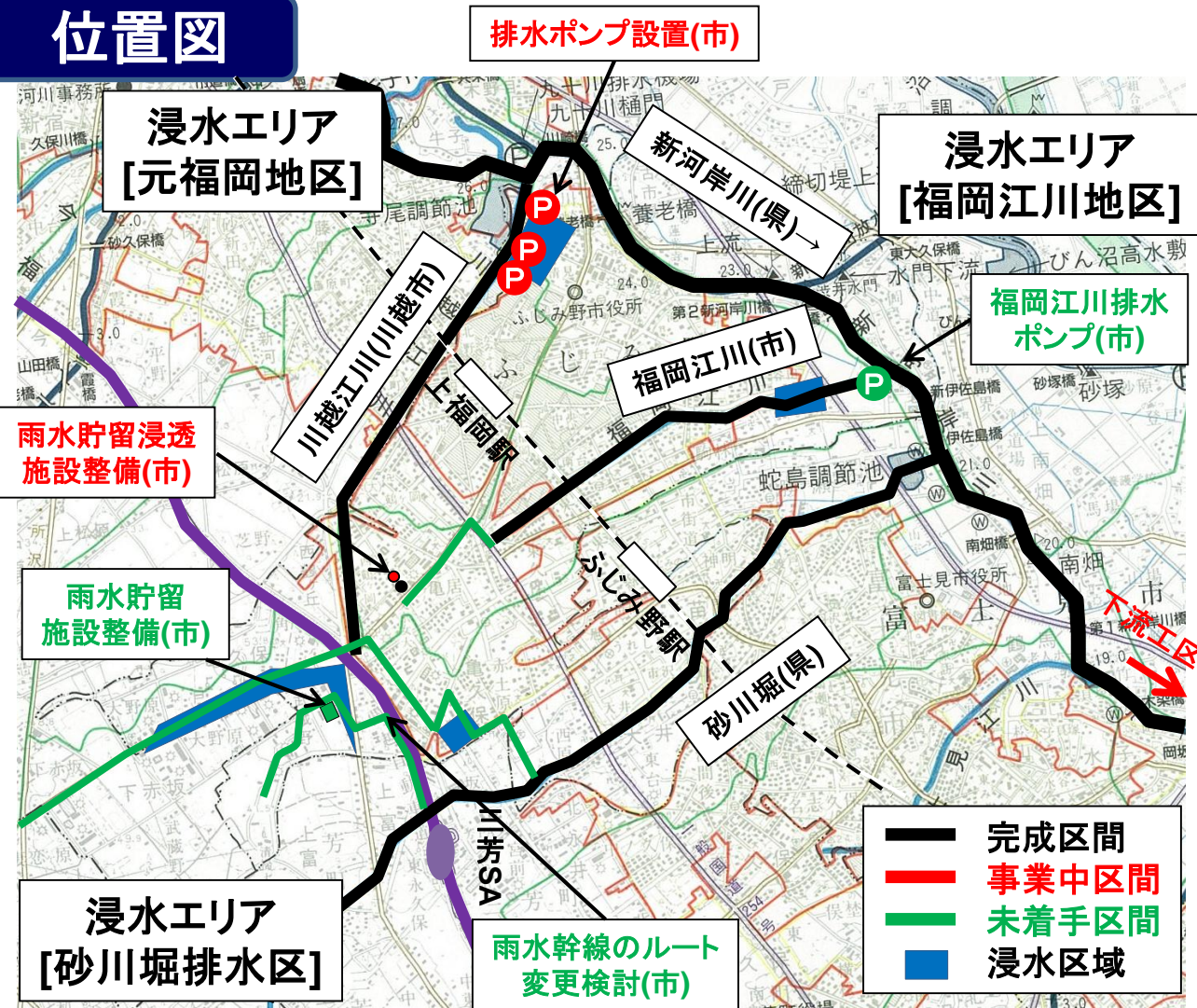


河川・下水道の一体的整備計画(ふじみ野市)

位置図



多発する浸水被害



平成25年台風26号
元福岡地区(寺尾小学校付近)

新河岸川整備状況



新河岸川下流工区
和光市新倉付近

連携施策

〔元福岡地区〕

○現状・課題

- 川越江川沿いの元福岡地区では、都市下水路内に逆流防止ゲートが設置されておらず、水位の上昇に伴い低地部に浸水被害が発生する。

●施策

- 下流の新河岸川改修事業の推進(県)
- 元福岡地区内に逆流防止ゲート及び排水ポンプの設置(市)

〔砂川堀排水区〕

○現状・課題

- 浸水被害が発生している砂川堀排水区では、都市計画道路と一体的に雨水幹線を整備する計画であるため、都市計画道路及び雨水幹線の整備の見込みがない。(暫定的に川越江川に排水)
- 周辺地盤が低く、雨水管の能力以上の雨水が流れ込んでいる。

●施策

- 下流の新河岸川改修事業の推進(県)
- 効率的に施工可能な下水道雨水幹線の整備計画の検討(県市)
- 雨水幹線と雨水貯留施設等の整備推進(市)

〔福岡江川地区〕

○現状・課題

- 浸水被害が発生している福岡江川排水区では、新河岸川の河川水位の上昇により、排水量が著しく低下するため、効率的な排水方法の検討が必要である。

●施策

- 下流の新河岸川改修事業の推進(県)
- 福岡江川から新河岸川への排水ポンプ設置(市)
- 雨水幹線と雨水貯留施設等の整備推進(市)

※その他全域で雨水貯留浸透マス設置の推進や内水ハザードマップの活用を推進